

2023年3月期 第3四半期

決算短信補足資料

2023年2月10日

オカダアイオン株式会社

(東証プライム市場 6294)

業績サマリー(2023年3月期 第3四半期)



売上高

17,000百万円
(前年比+15.7%)

営業利益

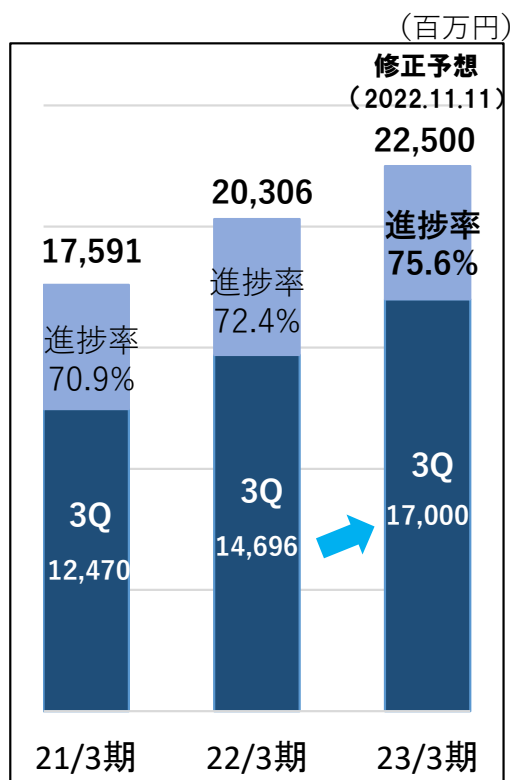
1,475百万円
(前年比+9.2%)

経常利益

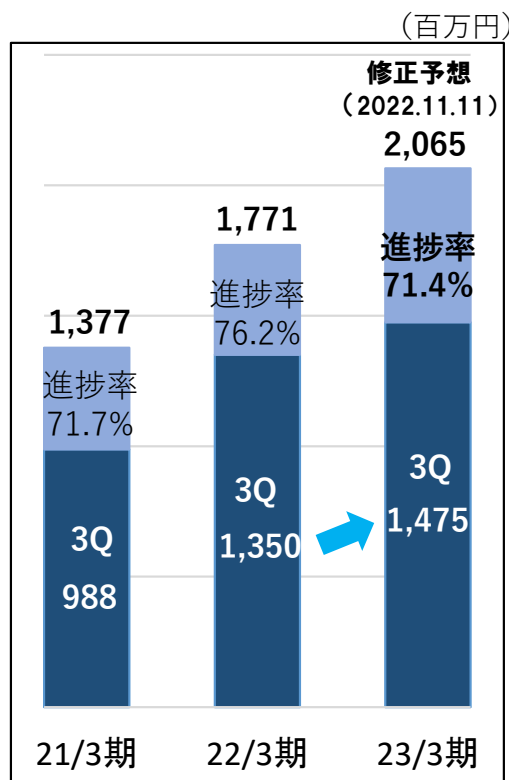
1,467百万円
(前年比+7.8%)

四半期純利益

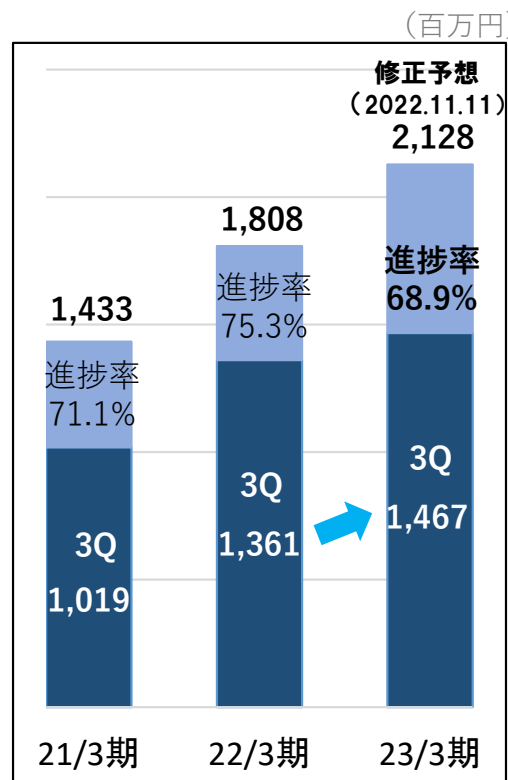
983百万円
(前年比+15.3%)



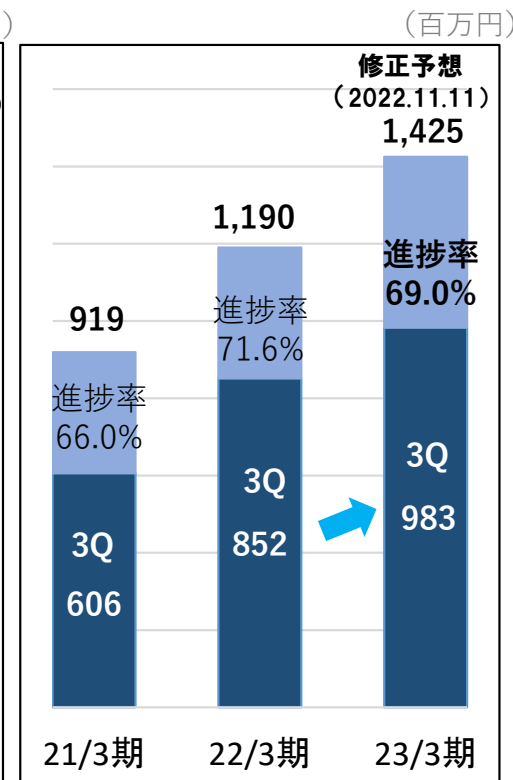
【売上高】



【営業利益】



【経常利益】



【当期純利益】

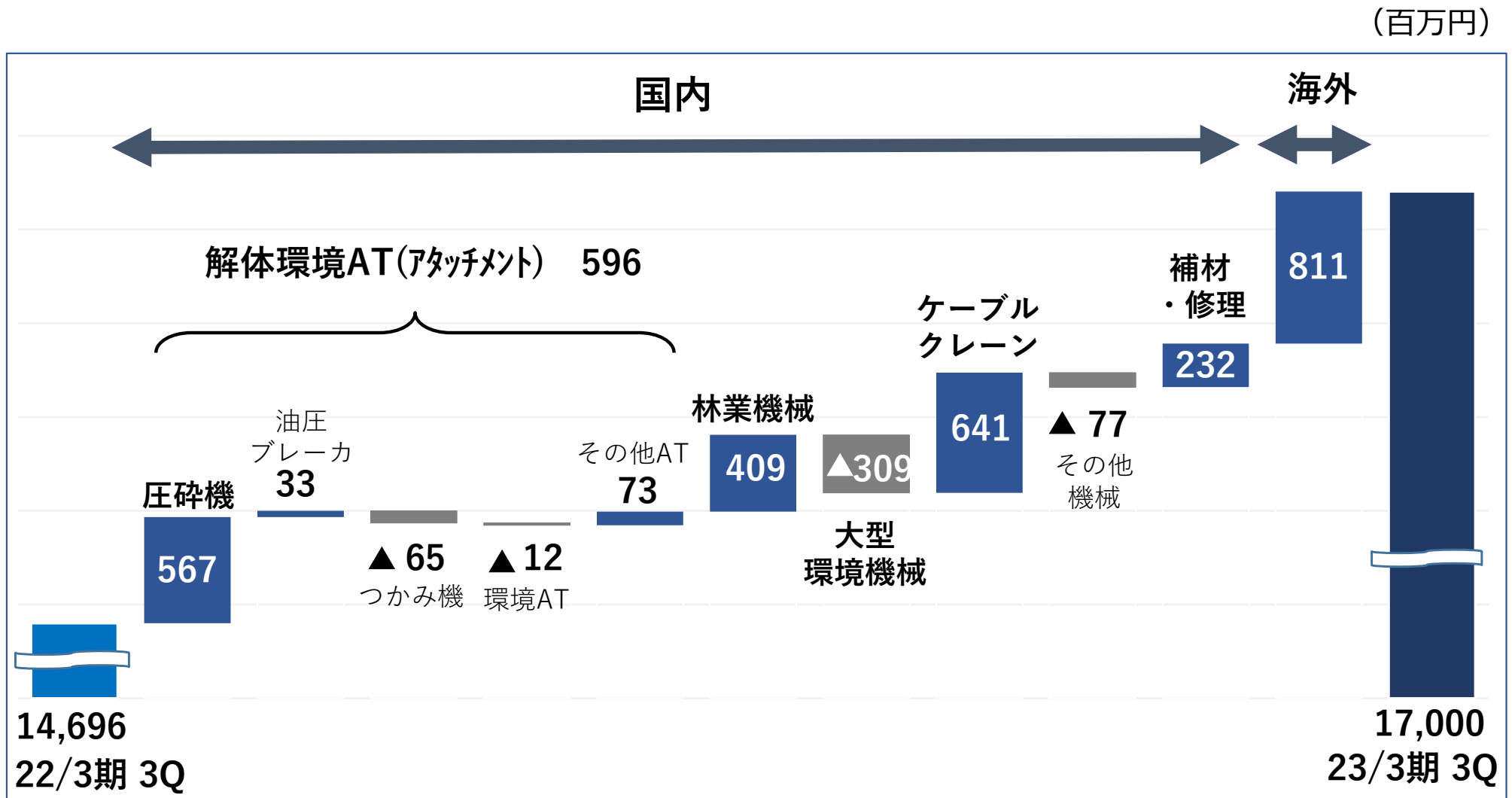
2023年3月期第3四半期業績及び通期見通し

- 第3四半期連結累計期間の過去最高売上・最高利益を更新。
- 2023年3月期通期見通し（11月11日修正値公表）に変更はありません。（百万円）

	22/3期 3Q実績	23/3期 3Q実績	前年同期比		23/3期 見通し <small>(22/11/11 修正値公表)</small>	進捗率 (%)
			増減 (額)	増減 (%)		
売上高	14,696	17,000	2,304	15.7	22,500	75.6
売上総利益	4,295	4,925	630	14.7	—	—
販売費及び 一般管理費	2,944	3,450	505	17.2	—	—
営業利益	1,350	1,475	124	9.2	2,065	71.4
経常利益	1,361	1,467	105	7.8	2,128	68.9
四半期純利益 <small>(当社株主帰属)</small>	852	983	130	15.3	1,425	69.0

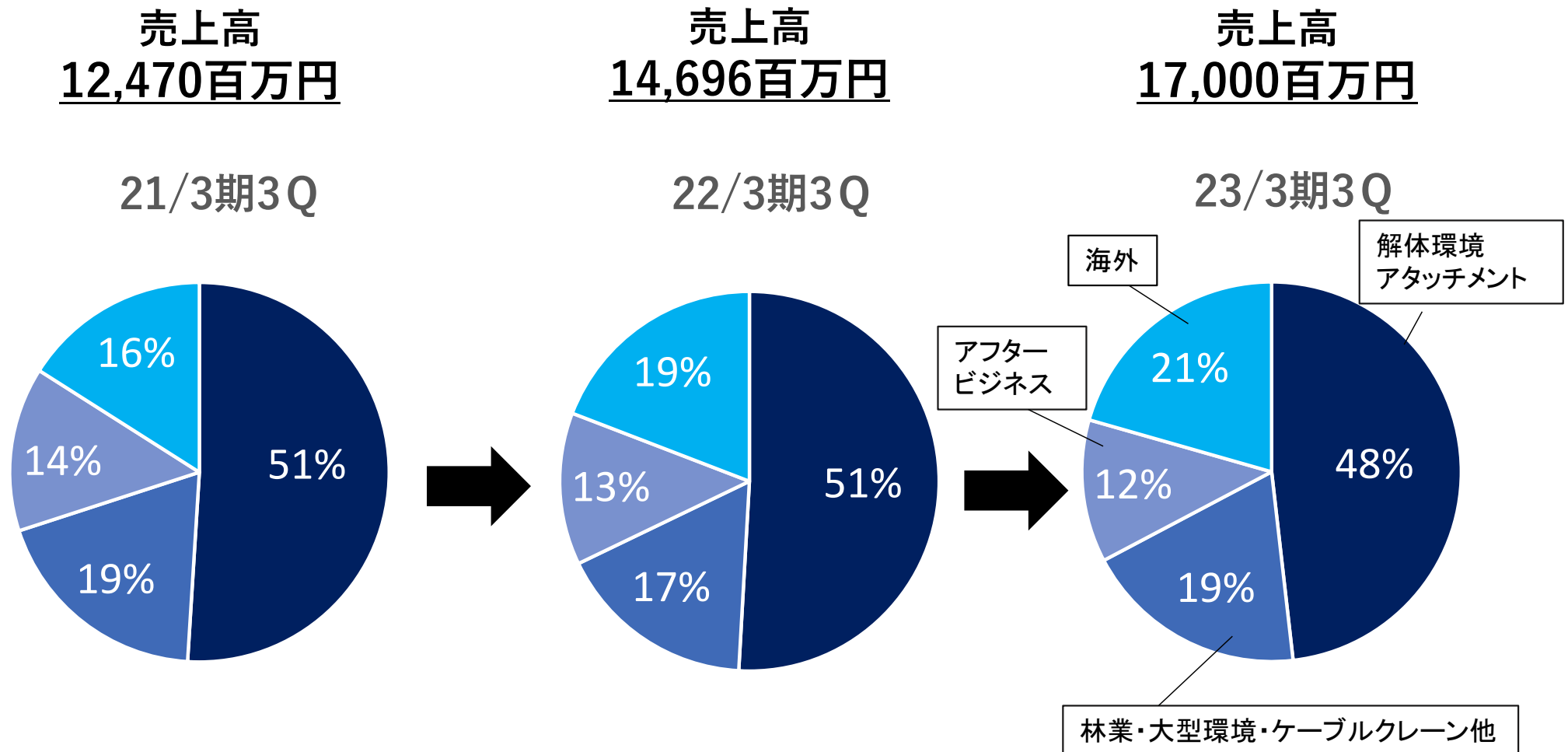
売上高増減要因

- 国内は、圧碎機の需要好調やケーブルクレーンの大型受注等が寄与し増収。
林業は新製品効果で増収だが、輸入商材の大型環境機械は納期長期化が影響し減収。
- 海外は、欧州の市場開拓が進む他、北米、アジアも伸び増収。



セグメント・事業別売上概要（3Q推移）

- 4 事業区分すべてで売上高増加。海外売上比率が徐々に上昇。
※各セグメント明細はP 6 機種別売上推移参照



機種別売上（3Q推移）

(百万円)

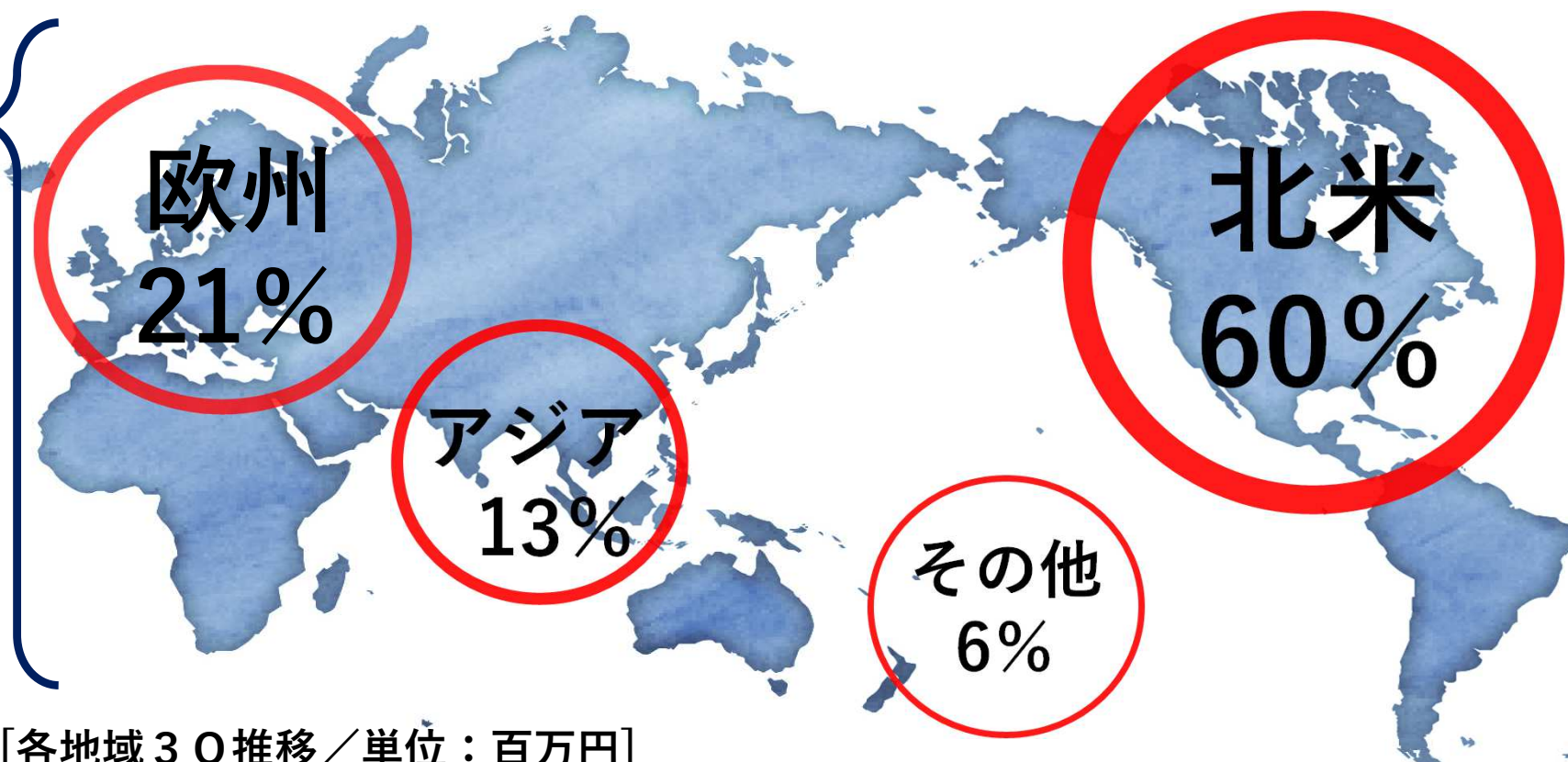
			21/3期 3Q	22/3期 3Q	23/3期 3Q	前期比		前々期比
						金額	増減(%)	増減(%)
国内	解体環境 アタッチメント	圧碎機	3,925	4,879	5,447	567	11.6	38.8
		油圧ブレーカ	575	668	701	33	5.0	22.0
		つかみ機	781	928	863	△65	△7.0	10.4
		環境アタッチメント	472	428	415	△12	△3.0	△12.0
		その他アタッチメント	554	641	715	73	11.4	28.9
		計	6,309	7,546	8,143	596	7.9	29.1
	環境機械・大型 林業機械他	林業機械	478	575	984	409	71.2	105.9
		大型環境機械	670	525	216	△309	△58.8	△67.7
		ケーブルクレーン	824	970	1,612	641	66.1	95.6
		その他機械	407	428	351	△77	△18.0	△13.9
		計	2,381	2,500	3,164	664	26.6	32.9
	アフター ビジネス	補材	1,179	1,248	1,398	149	12.0	18.6
		修理	579	628	710	82	13.1	22.6
		計	1,759	1,877	2,109	232	12.4	19.9
国内セグメント計			10,450	11,924	13,417	1,492	12.5	28.4
海外	米国地域		1,313	1,624	2,162	538	33.1	64.6
	欧州地域		340	540	746	206	38.2	119.2
	アジア地域（中国含まず）		331	403	453	49	12.3	37.0
	その他		34	203	220	17	8.5	531.8
	海外セグメント計			2,020	2,771	3,582	811	29.3
連結計			12,470	14,696	17,000	2,304	15.7	36.3

海外 地域別売上構成(2023/3月期 3 Q)

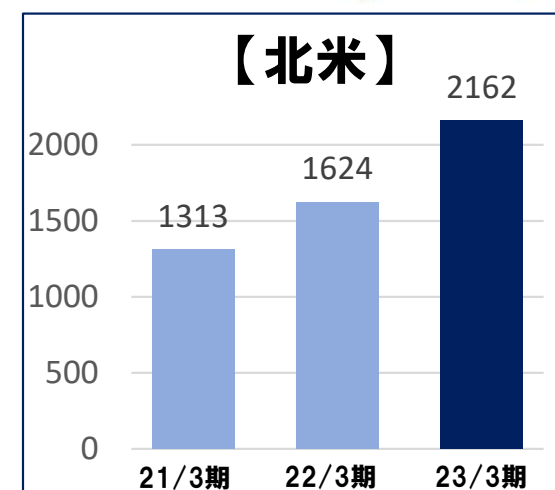
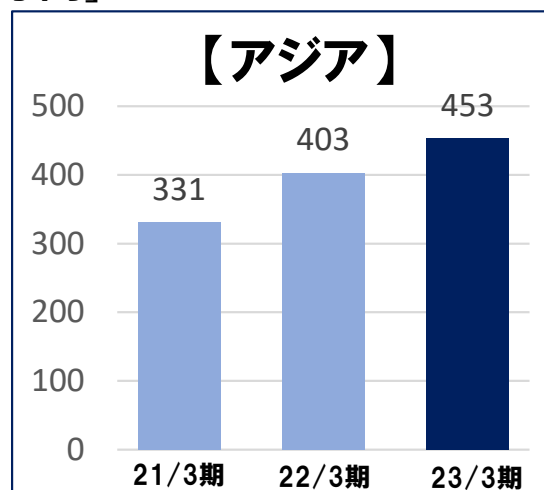
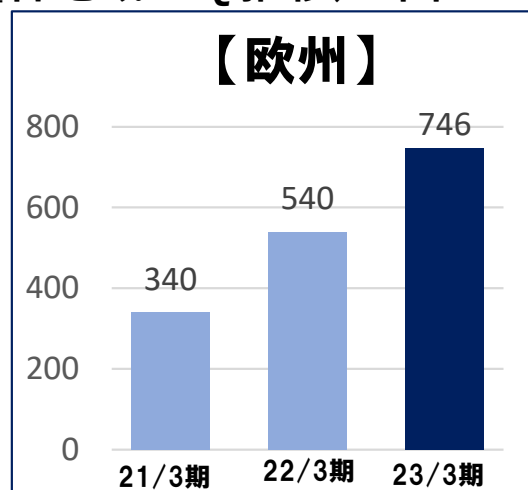
(販売構成)

海外
21.1%

国内
78.9%



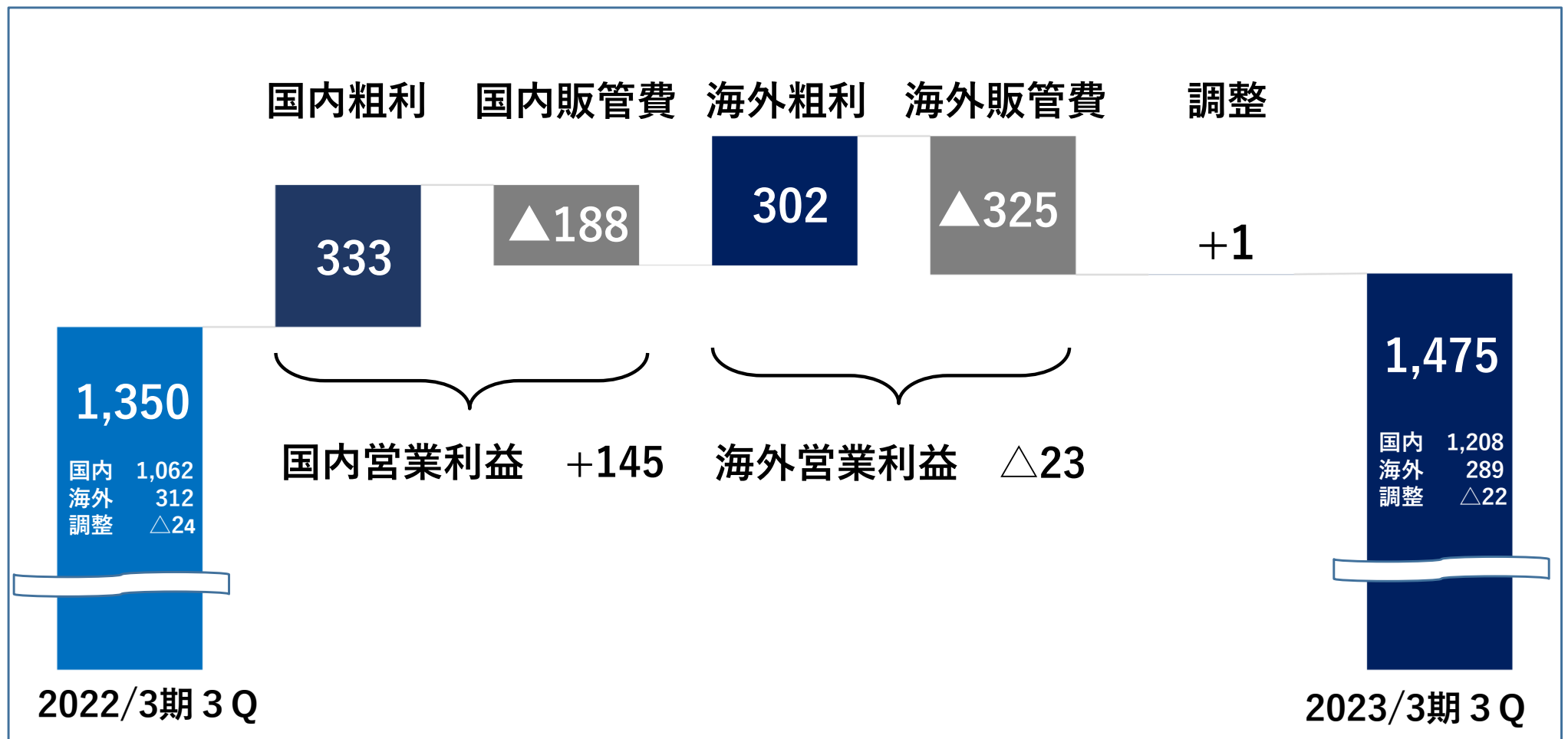
[各地域 3 Q 推移 / 単位：百万円]



営業利益増減要因

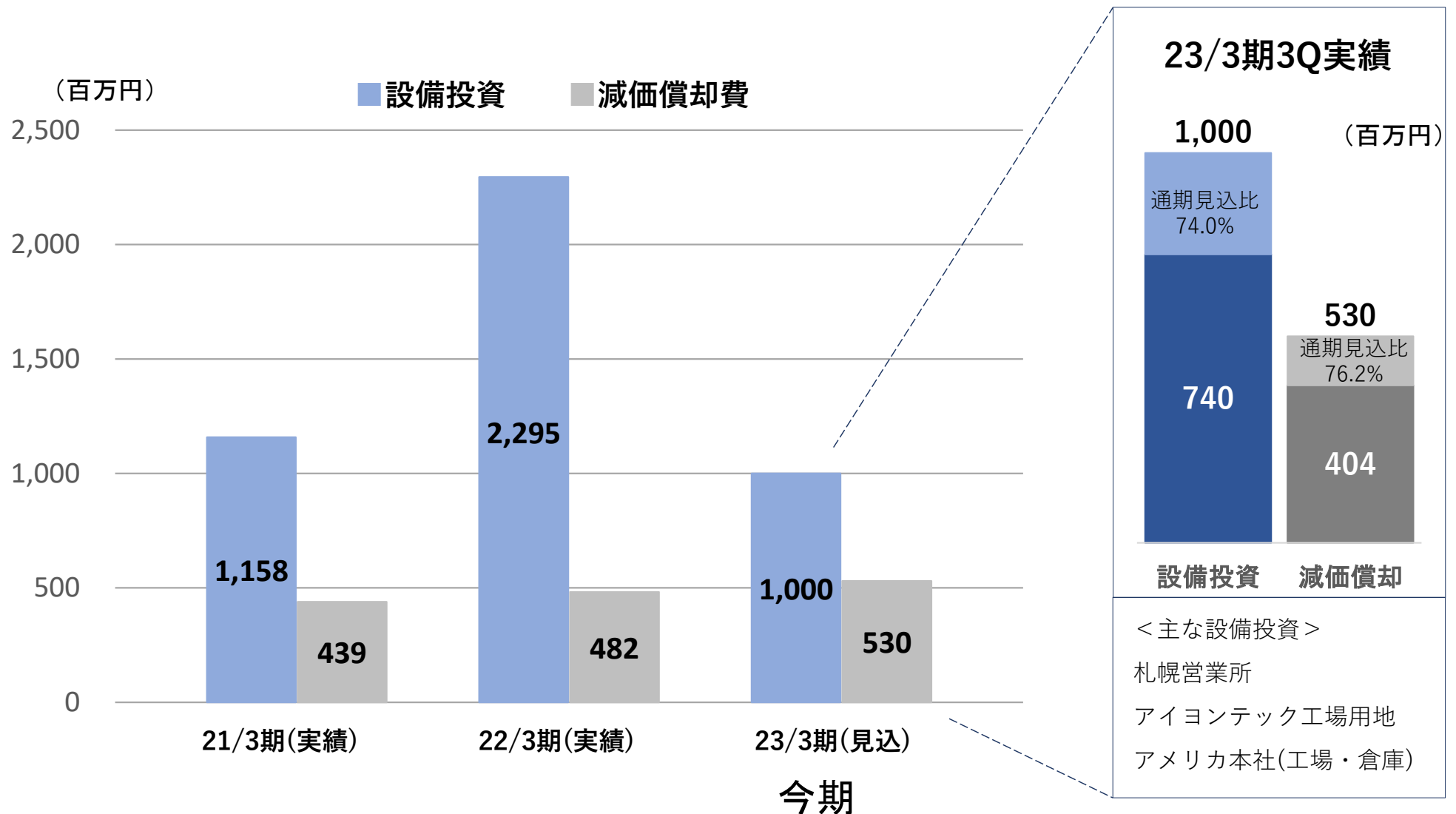
- 国内は、圧碎機、ケーブルクレーン等の売上好調により増益。
- 海外は、北米・欧州・アジアの3地域で売上が順調に増加し粗利は増加したが、一過性の北米M&A費用計上に加えて、前年の米国PPP(給与保護プログラム)の下支え消え減益。

(百万円)



設備投資・減価償却費計画

- アタッチメント大型化に対応した国内の営業・修理拠点のリニューアルは今期で目途。
- アメリカ新本社（工場・倉庫）は今春完成し、増産に向けた国内製造工場拡張に着手中。

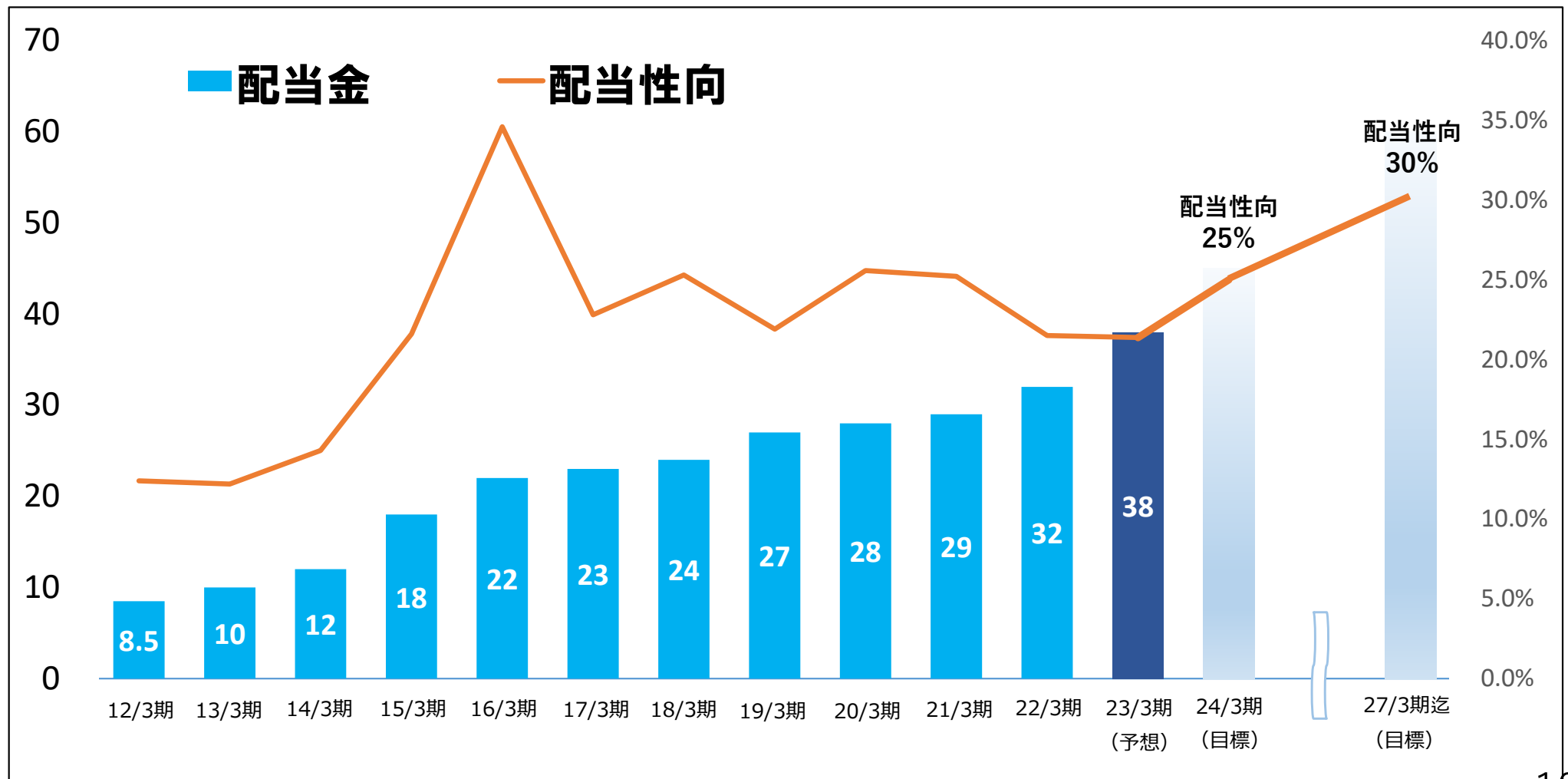


株主還元／配当実績と計画

- 累進的配当方針のもとで増配を継続。今後は成長投資を行いつつも、配当性向を段階的に引き上げる。（2024/3月期迄に25%、その後3年以内に30%を目標とする。）
- 13年連続増配となる年間38円配当（前期比+6円）を予定。

(配当金：円)

(配当性向：%)



本資料に掲載されている計画、見通しに関する内容については、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した予想であり、リスクや不確定要素を含んでいます。

従いまして、掲載された将来の計画数値、施策の実現を確約、あるいは保証するものではありません。

(お問い合わせ先)
オカダアイオン株式会社
経営企画室

TEL 06-6576-1271 FAX 06-6576-1270

URL <http://www.aiyon.co.jp/>